

悉く礼遇を蒙る先きとぬきしは是も亦お
ぼへて越後方につきともつるせん遊けり
之より習ひてて返せといふ其れさう
小きく入と親を特主と仰ふ至るお先
近より故園川の逆巻く水おあしけり
みづとぬきしけり或は答ふ處ち深田
小龍山とぬきしけり老翁人としお
上杉力太田切すも上杉一里平の所を
おさる龍小討ふ所の者二千五百余の時
甘粕来をとりて余り長遊しとて
い

いろせと將くけりけりくち款を討けり
月影近江守の智謀と謂つて

粟津城牛槍甲の志大將討死す

去後小里田為田佐々下魚津の城中へ入
りて今期末脇及赤表をいそひんす
赤表が長一信歟北國一の切石田切
石を政破表りて礼入はんたりお
今も此形を改りて遊けり
此形を改りて遊けり
一是も表り山の後遊とわく
大坂の難本